

地域まるごと支援員通信 - 第9号 -

発行:旭川市地域まるごと支援員(令和6年2月発行)

地域まるごと支援員通信第9号では、各圏域で行った地域での活動や「子ども・障がい・生活困窮などの世代や属性に関係なく、複合化・複雑化した課題を抱える方の支援」についての具体的な事例、ボランティア活動の紹介をします♪

A～D各圏域取組みを紹介します！

A地域（豊岡圏域、東光圏域、東旭川・千代田圏域）

こどもミーティングを開催しました♪

令和5年12月2日に東部住民センターで、「こどもミーティング」を開催し、17人の方に参加していただきました。子どもの居場所「愛あい」(愛宕地区)と子どもの居場所「トントン村」(千代田地区)の活動者の方から、活動紹介をしていただき、活動の魅力や苦労した点などについてお話ししてもらいました。また、旭川市子ども総合相談支援センターからは、「子ども・子育てに関する相談窓口や事業」について情報提供がありました。参加者の方からは、「大人が活躍できる居場所にもなっていて素晴らしい」「これから自分が住む地域で居場所づくりを開催予定なので、参考となった」などの声が聞かれました。



B地域（中央圏域、新旭川・永山南圏域、永山圏域） 永山第3地区 ベトナム料理で地域交流☺



2月4日(日)永山3区会館で永山第3地区‘ベトナム料理交流会’が開催されました。

昨年の4月に旭川市に転入してきたベトナム出身のご家族は、住んでいる永山第3地区の収穫祭やクリスマス会等の行事を通して地域の方々と交流を重ねてきました。今回は、このご家族の母国であるベトナムの料理を通じた地域交流を行われました。メニューはベトナム料理のフォー、揚春巻き、バインホイ。言葉が通じないところも身振り手振りを交え、調理場は賑やかな料理講習会場となり、地域の皆さんもベトナム料理に初挑戦！試食タイムでさらに親睦が深まりました。雪国が初めてのご家族と地域との交流でしたが、地域の皆さんは歓迎してくださり、和やかで、心温まる一日となりました。



C地域（末広・東鷹栖圏域、春光・春光台圏域、北星・旭星圏域）

7040が進行して50代の姉妹が残されたケース

○介入時

- ・姉は、外出中に栄養失調、脱水により倒れて緊急搬送され、病院で治療中である。
- ・弟は、姉が緊急搬送されたことを知らず、帰りを待っていた。
- ・電話、電気、ガス、灯油は停止し、水道も停止寸前であった。
- ・弟は1週間何も食べていない状況であった。

○支援経過

- ・地域まるごと支援員が自宅に訪問し、実態把握と姉の状況の説明を行い、食料提供やポータブルストーブ貸与などの支援を緊急的に行った。
- ・ライフラインの滞納状況や収入状況の整理を行い、ライフラインの支払いの同行、滞納の一部を解消した。
- 町内会への世帯についての情報共有の実施。町内会と共同で、食料支援や体調の確認のための訪問を実施。

○現在の状況

- ・生活保護の受給を開始。姉は退院して外来受診で療養中。弟の体調も回復し健康診断を予定している。
- ・また、町内会との関係性が再構築され、ボランティア登録し、積極的に町内会活動に協力している。

○対象者

- ・50代女性(姉)
就労(パート勤務)
- ・50代男性
現在無職、家庭での家事を担っている

○相談者

- ・町内会及び医療機関

○相談内容

- ・町内会
⇒困窮状態の世帯がある。数日姉の様子が確認できず、心配である。
- ・医療機関
⇒緊急搬送された姉の家族に、数日間、連絡がつかない。



○対象者

- ・60代男性
- ・5年前に退職
- ・現在無職 預貯金で生活中。



○相談者 遠方の母親(90代)

○相談内容

- ・ひきこもりの息子の安否を確認してほしい。退職前から自宅内はゴミ屋敷。
- ・徐々に家から出なくなつた。買い物も月に1回ほど。
- ・食事をきちんととれていない
- ・人を寄せ付けなくなり、連絡を嫌がり、電話、メール、手紙に返答はなく心配。



D地域（神居・江丹別圏域、神楽・西神楽圏域）

個別事例 孤立し、ひきこもってしまったケース

○介入時

- ・ひげ、頭髪が伸び、顔色も悪く、覇気がない状態。体調がよくない。ふらついて立ってられず、動悸を訴えている。
- ・食事あまりとれていない様子。買い物にも行けていない。自動車免許の更新に行けず失効。行動範囲を狭めてしまった。
- ・「このままではだめだと思う。死にたくない」という言葉が聞けたことが、介入のきっかけ。

○支援経過

- ・経済的には退職金や預貯金があり、数年は生活できる状況。
- ・健康状態確認のため内科、精神科受診。服薬開始し、定期受診中。ゴミの片づけ、受診、治療を開始し、生活環境を整えたことで、徐々に意欲向上が見られ、現在では関係機関の交流会やパソコンサークルに積極的に参加し、外出の機会を楽しんでいる。
- ・家族との関係も修復され、母親の近くで生活するための準備として自動車免許再取得を目指し、自動車学校に通い始めた。



ボランティア募集等のお知らせ

＼高齢者の方のお話し相手のボランティアを募集中／

秋月在住の高齢者(60代男性)の方の「お話し相手」をしていただけるボランティアを募集しています！

活動頻度:月に1~2回程度

日 時:土曜日の日中で30~40分程度

※依頼者の方が男性のため男性のボランティアさんを希望されています。



詳しくは、下記のQRコードから申し込むか、「B 地域担当 地域まるごと支援員 菊地久志(ひさし)、成田」までご連絡ください。

＼第12回あさひかわ白樺樹液まつりのボランティアを募集中／

NPO 法人癒しの森づくりが主催する「白樺樹液祭り」のボランティアを募集しています♪ 森の生命力を少しだけいただいて食と出会いと交流、北国のシンボル白樺に親しむお祭りです。ボランティアさんもお楽しみください！

日 時:令和6年4月7日(日) 9時30分~15時30分

場 所:緑の森ガーデン・癒しの森(旭川市末広8条8丁目5294-2)

※花崎自動車学校練習コースの向い

活動内容:イベント会場内での受付対応、出店舗での販売補助、調理補助、会場設営など

そ の 他:昼食の支給あり、駐車場有

持 ち 物:エプロン

申込締切:令和6年3月31日(金)

申 込 先:下記のQRコードから申し込むか、地域まるごと支援員までご連絡ください



＼フロアバレーボールのメンバー及び大会運営ボランティアを募集中／

フロアバレーボールとは、全盲や弱視の視覚障がい者と健常者が一緒にプレーできるように考案された球技です。

旭川盲人福祉協会では、令和6年10月12日(土)、13日(日)に旭川市で開催される大会の運営ボランティアを募集します。運営ボランティアは、フロアバレーボールを経験している方のみを対象とすることから、運営ボランティアへの参加を希望される方は、次の日程で行われる体験のいずれかに参加していただく必要があります。興味のある方は、ぜひ体験にご参加ください。

日 時:令和6年3月24日(日)、4月7日(日)

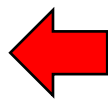
※時間はいずれも13:00~16:00

場 所:旭川市障害者福祉センターおびつた(旭川市宮前1条3丁目3番7号)

持 ち 物:運動靴、軍手

申込締切:令和6年3月19日(火)

申 込 先:下記のQRコードから申し込むか、地域まるごと支援員までご連絡ください



参加申込みのQRコードはこちら！

※参加申込みフォーム(グーグルフォーム)につながります

New!

Instagramを開設しました！

令和6年2月から、Instagram「旭川市社協まちづくり・ボランティア情報」を始めました！

ボランティアセンター・地域まるごと支援員から、旭川市における「ボランティア研修の開催情報」「ボランティア活動の募集情報」「地域の支え合い活動の情報」など、「まちづくり」や「ボランティア」に関する情報発信をタイムリーに行っていきたいと考えています♪
ぜひフォローしてチェックしてください♪



Instagram



ASAHIKAWAMACHIVOLUNTEER2024

↑「旭川市社協まちづくり・ボランティア情報」で検索、またはQRコードを読み取ってください



個別支援対象者からのお言葉

毎日、命や心が削られるように感じられる状態が長く続いて、職を辞めた。「食事？面倒くさい!!」だからコーヒーとたばこのみ。いよいよ腹が減ったときはとっ散らかった部屋の中や冷蔵庫をあさって「賞味期限？何それ美味しいの？」とばかりに口にできるものを探す生活が5年。ほぼ寝たきりのような生活で、ふと気づくと腹筋6パッドになっている。これはさすがに命の危機を感じた。そんな時だった。社会福祉協議会地域まるごと支援員の訪問を受けた。焦らせることなく、話を聞いてくれる。否定せずに、今の悩みを聞いてくれる。少しずつできることが増えていく。自分の苦手なことがわかってくる。「面倒くさい」はまだあるけれど、少しずつできることが増えてくる。新しいことにも、うまく尻を叩いて「大丈夫、できるよ」と励ましてくれる。まだまだ、一人だけでは不安なことがあるけれど、相談できる人がいることは大きな安心である。

＼ウエス作成用のタオル類を集めています！



未使用のタオル・バスタオルがありましたら、社会福祉協議会までお持ちください。ウエスとして加工した上で、市内の福祉施設等に寄附いたします。なお、タオル類が大量にあり、ご自身でお持ちいただくことが難しい場合は、お気軽にご相談ください。

「地域貢献のために何かしたい！」という思いを持つ地域住民や団体からの相談や本通信に関する問い合わせがありましたら、ぜひ連絡してください♪



発行
お問合せ

旭川市地域まるごと支援員 ✉ seikatsu-shien@asahikawa-shakyo.or.jp

旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター ✉ volunteer@asahikawa-shakyo.or.jp

☎ 070-0035

旭川市5条通4丁目893-1 旭川市ときわ市民ホール1階
社会福祉法人旭川市社会福祉協議会内

☎ 23-0742 📠 23-0746

#Facebook 更新中!



旭川市社協まちづくり・ボランティア情報